

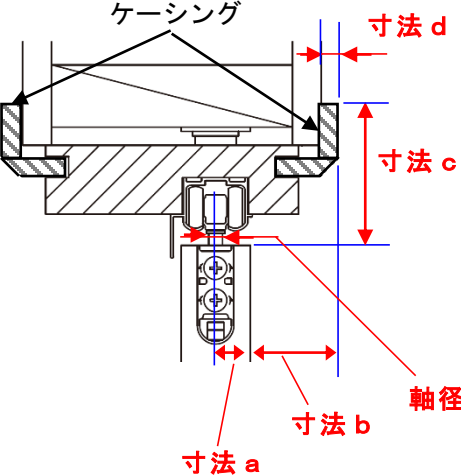
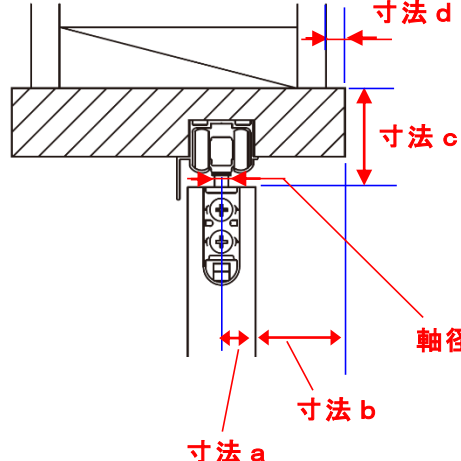
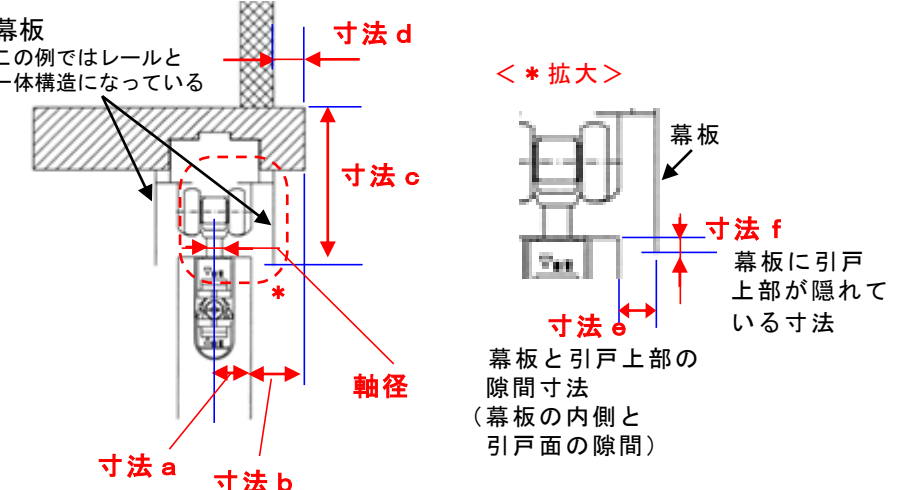
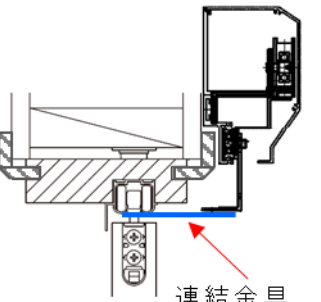
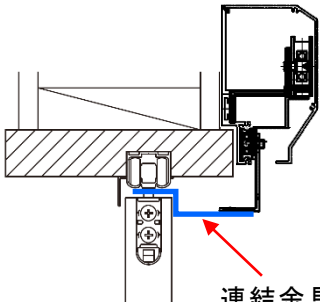
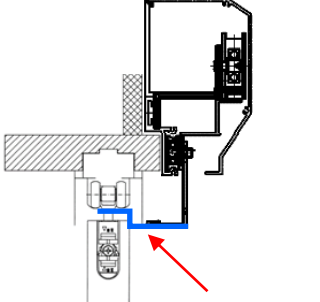
## 7. 寸法確認について

### 7-1 連結金具製作のための寸法確認箇所

# 連結金具製作のための寸法確認箇所(引戸各タイプ別の調査必要寸法)

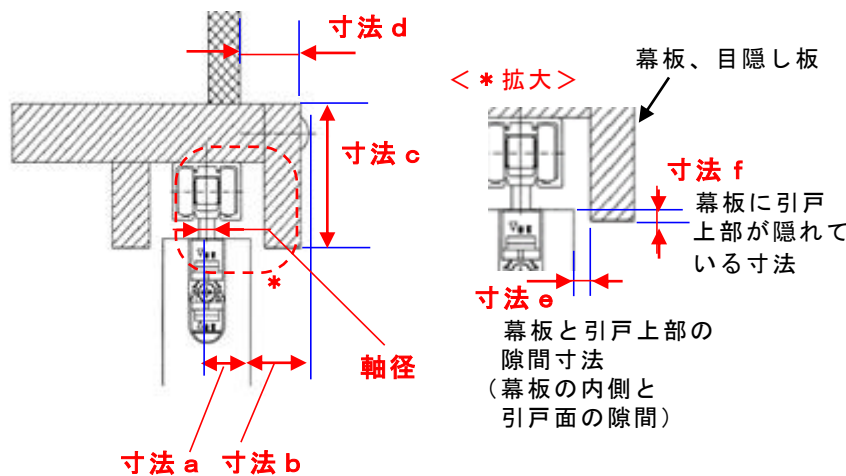
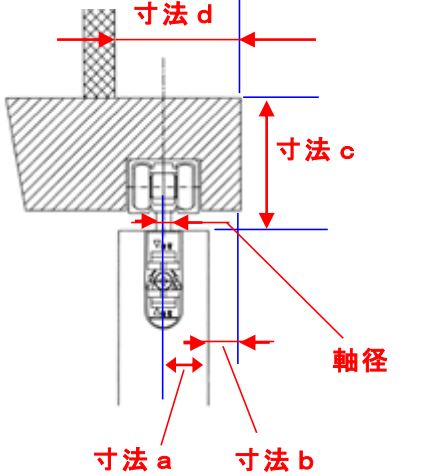
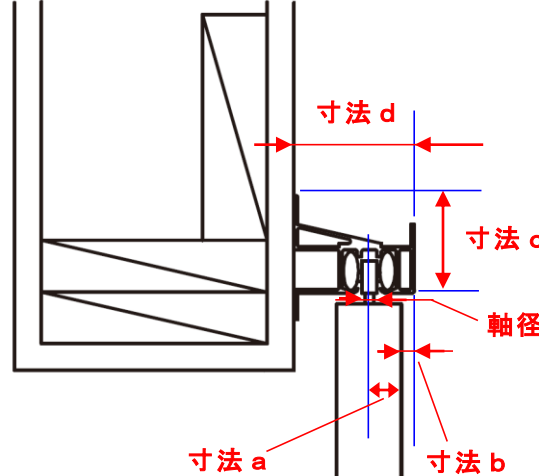
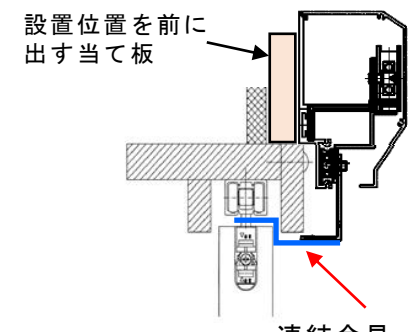
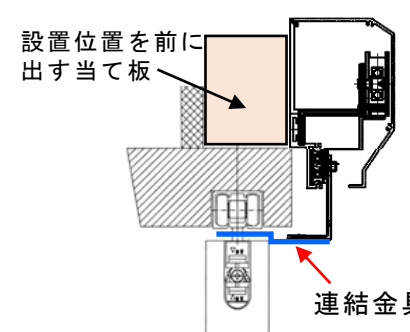
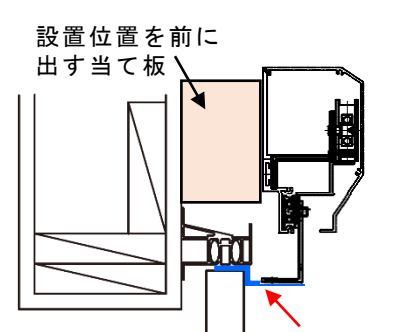
該当するタイプの吊り軸径と寸法 a ~ d、および e、f を測定してください。

## 上吊り引戸

No.1 調整枠(ケーシングのある枠)タイプ	No.2 固定枠タイプ	No.3 レールの両側に幕板のあるタイプ
		
<p>&lt;設置イメージ&gt;</p>  <p>連結金具 装置の設置位置と引戸上面の高さの関係によっては曲げ無しの金具になります。</p>	 <p>連結金具</p>	 <p>連結金具 寸法 e、f によっては引戸に直付けにする場合があります。</p>

# 連結金具製作のための寸法確認箇所(引戸各タイプ別の調査必要寸法)

該当するタイプの吊り軸径と寸法 a ~ d、および e, f を測定してください。

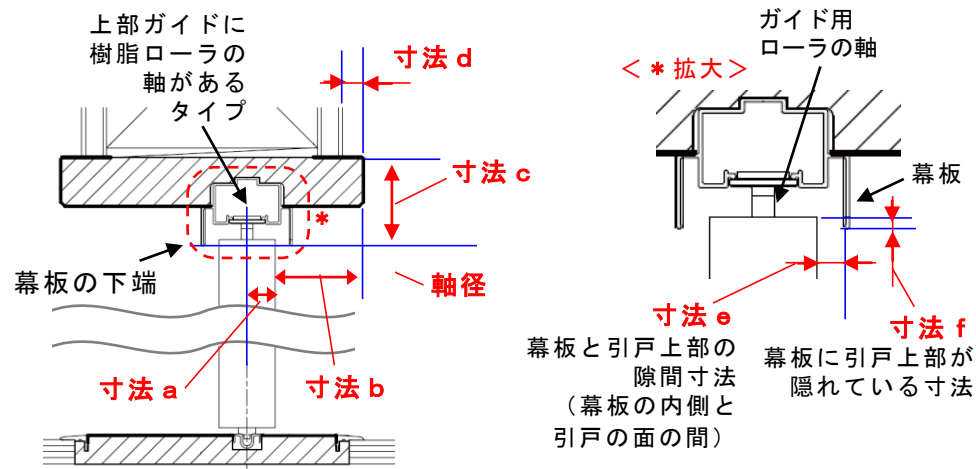
上吊り引戸	上吊り引戸 (アウトセット)	
<p>No. 4 レールが鴨居に埋込まれていないタイプ</p>	<p>No. 5 レールが壁より外側付けのタイプ</p>	<p>No. 6 アウトセット式レールタイプ</p>
 <p>寸法 d</p> <p>寸法 c</p> <p>寸法 f</p> <p>寸法 e</p> <p>軸径</p> <p>寸法 a</p> <p>寸法 b</p> <p>&lt;* 拡大&gt;</p> <p>幕板、目隠し板</p> <p>幕板に引戸上部が隠れている寸法</p> <p>幕板と引戸上部の隙間寸法 (幕板の内側と引戸面の隙間)</p>	 <p>寸法 d</p> <p>寸法 c</p> <p>軸径</p> <p>寸法 a</p> <p>寸法 b</p>	 <p>寸法 d</p> <p>寸法 c</p> <p>軸径</p> <p>寸法 a</p> <p>寸法 b</p>
<p>&lt;設置イメージ&gt;</p>  <p>設置位置を前に出す当て板</p> <p>連結金具</p> <p>寸法 e、f によっては引戸に直付けにする場合があります。</p>	 <p>設置位置を前に出す当て板</p> <p>連結金具</p>	 <p>設置位置を前に出す当て板</p> <p>連結金具</p>

# 連結金具製作のための寸法確認箇所(引戸各タイプ別の調査必要寸法)

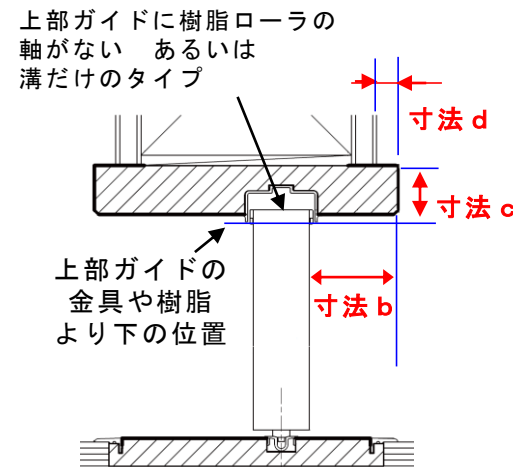
該当するタイプの軸径 (No.7のみ)、寸法 a ~ d、および e、f を測定してください。

## 床レール引戸

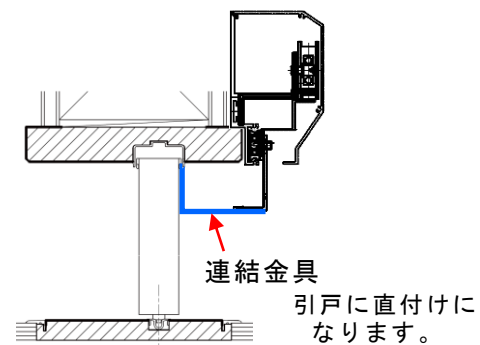
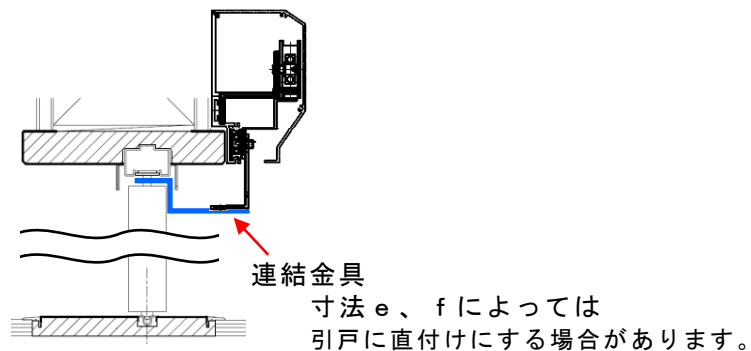
### No.7 床レール引戸：上部ガイドに軸があるタイプ



### No.8 床レール引戸：上部ガイドに軸がないタイプ



#### <設置イメージ>



No.1~8のタイプに該当しない  
または区別ができない  
場合や測定する場所が  
分からないときは  
「寸法送信フォーム」の  
ページ下方の「次へ」を  
クリックで進んだページ  
にて、引戸の写真を  
送付してください。  
当社より電話にて測定  
サポートをさせていただきます。

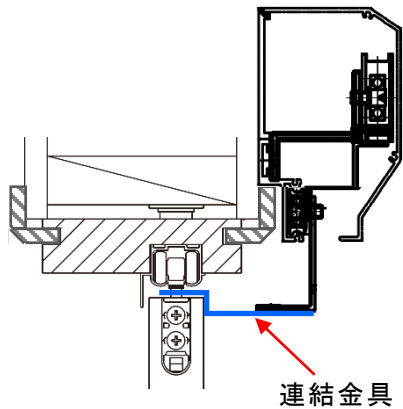
# 連結金具製作のための寸法確認箇所

## 連結金具寸法の確認例

例. 調整枠（ケーシングのある枠）の上吊引戸



<設置イメージ>



曲尺、定規などで  
a、b、c、dおよび  
軸径の寸法を確認します

$$b = ④ + ⑤$$

$$c = ① + ② + ③$$

**d** 横枠の上面の奥行き

**c** 引戸の上面と枠の一番上の面の距離

**b** 引戸面と枠の一番外側の面の距離

**a** 引戸の面から軸のセンターまでの距離

①

②

③

④

⑤

## 連結金具製作のための寸法確認 記入用紙

引戸の上部の形状タイプ (寸法確認個所のNo. 1~8から 近い形状の番号を記入)	
寸法 a	mm
寸法 b	mm
寸法 c	mm
寸法 d	mm
寸法 e	mm
寸法 f	mm
寸法 e, f について該当箇所がないものは「0」を記入	

## 7. 寸法確認について

### 7-2 開閉装置の設置に関するその他の寸法確認箇所

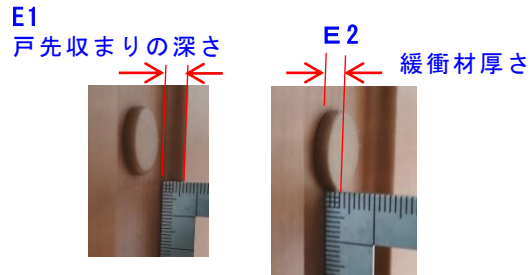
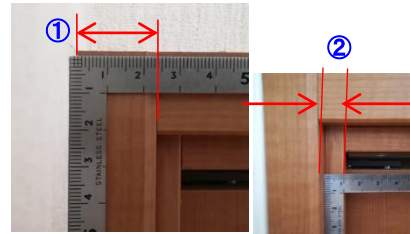
# 開閉装置の設置に関するその他の寸法確認箇所

## 三方枠上吊り引戸の例

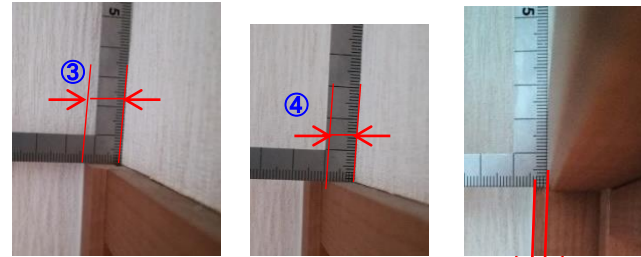


写真は角にある調整枠の上吊り引戸、

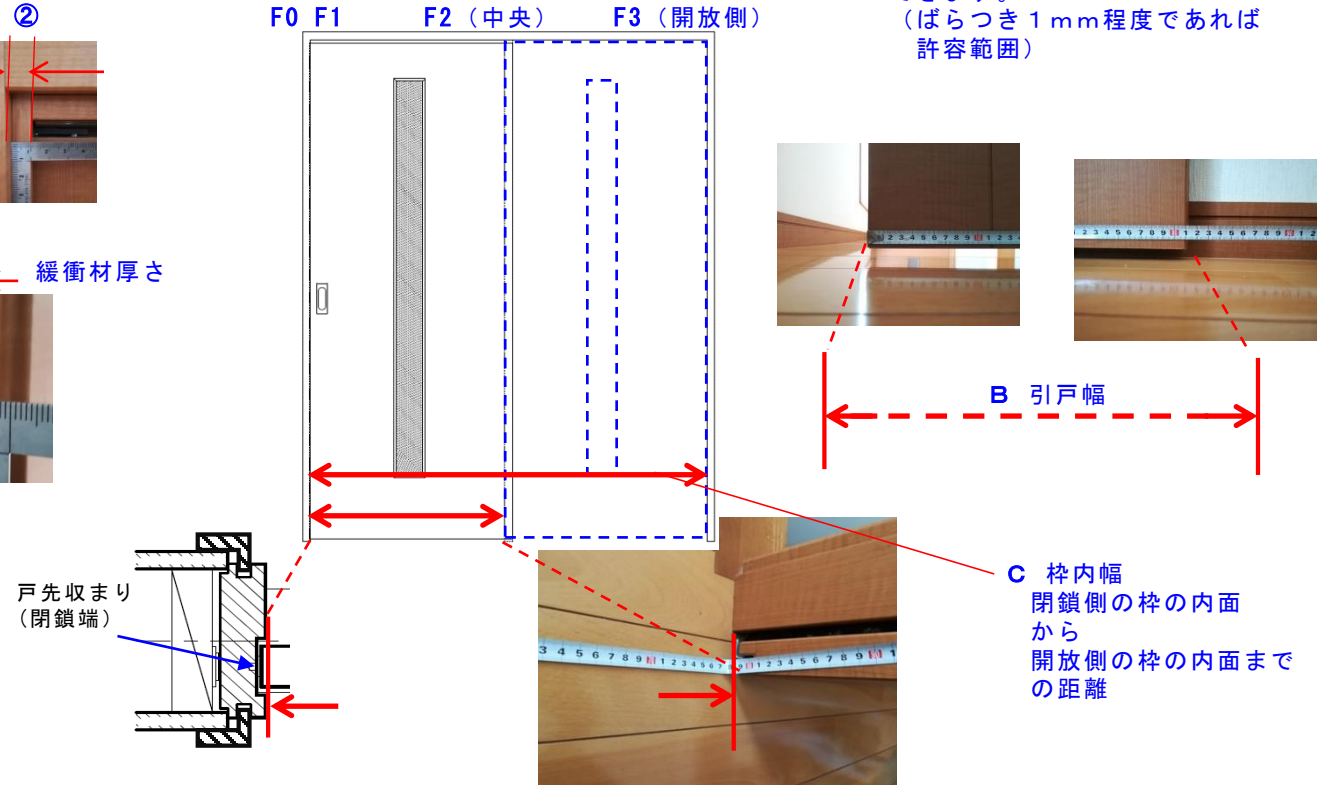
- 調整枠（ケーシングのある枠）の場合
  - D1 ①縦のケーシング幅、
  - D2 ②縦枠の見える幅
- 固定枠の場合
  - D1 ①縦枠の幅



引戸開口幅や開閉装置の設置位置確認に必要な情報です。寸法A～Fを測定して引戸の各寸法を測定してください。



- F0 ③縦枠（または縦のケーシング）の  
上の奥行き
  - F1 ④横枠（または横のケーシング）の  
上の奥行き
  - F2 ④（中央）
  - F3 ④（開放側）
- ※④については3箇所測定し  
同じ値か否かで  
壁面と引戸の枠が平行か確認  
できます。  
（ばらつき1mm程度であれば  
許容範囲）



A 閉鎖側の枠の内面から全開した戸先までの距離  
(→引戸最大開口幅)

C 枠内幅  
閉鎖側の枠の内面  
から  
開放側の枠の内面まで  
の距離



## 開閉装置を設置するための寸法確認 記入用紙

<b>引戸タイプ</b> 三方枠、戸袋、アウトセット、床レールいずれか	
<b>勝手</b> 右引きか左引きか	
<b>寸法A</b> 引戸最大開口幅	mm
<b>寸法B</b> 引戸幅	mm
<b>寸法C</b> 枠内幅	mm
<b>寸法D1</b> 縦枠の幅※1	mm
<b>寸法D2</b> 縦枠の幅※2	mm
<b>寸法E1</b> 戸先収まり深さ※3	mm
<b>寸法E2</b> 緩衝材高さ※4	mm
<b>寸法F0</b> 縦枠(または縦のケーシング)の上奥行	mm
<b>寸法F1(閉鎖側)</b> 横枠(鴨居枠)の上奥行	mm
<b>寸法F1(中央)</b> 横枠の上奥行※5	mm
<b>寸法F1(開放側)</b> 横枠の上奥行※5	mm
<b>必要な電源コード長</b>	m
該当箇所がないものは「0」を記入	

- ※1 調整枠(ケーシングのある枠)の場合: 縦のケーシング幅  
固定枠の場合: 縦枠の幅
- ※2 調整枠(ケーシングのある枠)の場合: 縦枠の見える幅  
固定枠の場合: 0を記入
- ※3 縦枠が、戸先が収まるように掘り込み形状になっているその深さ  
掘り込み形状ない場合は0を記入
- ※4 縦枠につけられている緩衝材の厚み(掘り込み面からの高さ)
- ※5 横枠(鴨居枠)の上の奥行を3箇所確認することで  
装置をつける壁面と引戸の平行具合を確認します。